

各位

上場会社名 マックスバリュ中部株式会社
 代表者 代表取締役社長 正木雄三
 (コード番号 8171)
 問合せ先責任者 取締役総合企画部長 小泉 寛
 (TEL 0598-51-3128)

2013年2月期第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2012年3月14日に公表した2013年2月期第2四半期累計期間の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年2月1日～平成24年7月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	61,000	900	900	350	13.77
今回修正予想(B)	61,800	520	580	20	0.79
増減額(B-A)	800	△380	△320	△330	
増減率(%)	1.3	△42.2	△35.6	△94.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年1月期第2四半期)	58,969	807	835	△45	—

平成25年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年2月1日～平成24年7月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	61,000	900	900	350	13.77
今回修正予想(B)	61,700	570	630	70	2.75
増減額(B-A)	700	△330	△270	△280	
増減率(%)	1.1	△36.7	△30.0	△80.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年1月期第2四半期)	58,964	826	853	△16	—

修正の理由

当第2四半期累計期間においては、個人消費が低調に推移する中、競合他社はもとより業種業態を越えた価格競争は一層厳しさを増し、引き続き厳しい経営環境が続いております。このような状況の中、営業収益は既存店売上高が前年同期比100.4%と当初計画どおり推移したこともあり、当初予想を上回る見込みとなりました。しかしながら、他社への価格対抗により売上高荒利益率が24.0%と計画数値を0.3ポイント下回ったこと、新規出店の開店費用等により販売費及び一般管理費の増加率が営業総利益の伸び率を上回ったことなどにより、営業利益・経常利益・四半期純利益が当初予想を下回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想見通しにつきましては、2012年9月7日に予定しております第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

以上